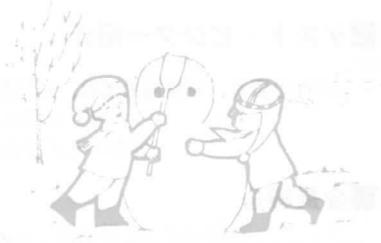




会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

雪だるま

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 P.M 12:30 - 1:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5775

会長 鈴木 弥一郎
幹事 中 江 亮

Service. I believe in Rotary.

奉仕・ロータリーを私は信奉する。

第 895 号 1977. 2. 22 (火) (ゆき) No.29

— 本日のプログラム —

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (我等の成業)
3. ゲスト・ビジター紹介
 ゲスト～進藤 昇君
4. 会長報告
5. 幹事報告
6. 委員会報告
 森田親睦活動委員長～鹿児島西R.C表敬訪問旅行の計画の
 詳細について
7. 国際ロータリー創立記念日(2月23日)特別講話
 派米G.S.E研修旅行について～進藤 昇君
 委員会報告(続)
8. (青少年)ボーイスカウトについて～安藤定助君
9. 出席報告

■ ゲスト・ビジター紹介

小林忠康君、斎藤福太郎君、大屋昭三君、白崎伸二君一鶴岡西 R・C

■ 会長報告

- ① 先般の例会で御報告申し上げました 本年度 I・C・G・F について一部詳細を申し上げます。

日 程 3月21日 (月)

会 場 八 幡 公 民 館

テ ー マ

クラブ奉仕

- 出席率向上で一部の悪い人を向上させるにはどうしたらよいか
- 興味あるプログラムはどうしたらよいか
(各クラブで年間で最もよかったもの一つを出す)
- 会報の発行はどうしたらよいか
(各クラブの会報を提示。編集発行の方法、経費)
- 職業分類表について各クラブの検討

職業奉仕

- 職業奉仕強調デーの有効なプログラムは何か
- 職業に品位あらしめるにはどうしたらよいか友の12月号 (今日の職業倫理参照)
- 職業道徳、職業倫理についての検討

社会奉仕

- 青少年奉仕を如何に進めるか
(I・C、R・A・C運営について。ボーイスカウトなどの援助の方法)

国際奉仕

- マッチドクラブとの交流方法
- 交換学生について
- W・C・Sをクラブではどう行うか
(世界社会奉仕)

- ② 2月23日はロータリーの創立72周年記念日を迎える訳です。

本日はこのプログラムによりまして当クラブの先輩会長であります佐藤伊和治さんにスピーチを御願ひ致す積りで居りましたが、御都合で次週例会に御願ひ致します。

己に御承知の通り今から72年前の1905年、その頃経済恐慌で人心の荒れずさんでいたアメリカ社会、特にシカゴの状態を憂えた青年弁護士ポール P ハリスが奉仕の精神によって人の和をはかることこそ、よりよい社会をつくり出す道であると考え3人の友人と語らって、この理想を広く人々に呼びかけようと第1回の会合をひらいたのがロータリークラブの誕生であります。ロータリーとは会員が持ち廻りで順番に集会を各自の事務所でひらいたことから名付けられました。従いましてこの理想は着実に成長し、現在 151 の国家および地域にひろめられクラブ教 17,044、会員教 796,750名に達し、さらに大きな発展を期待されて居ります。

尚本日はゲストの進藤昇君の御話を御聞きする事にして居ります。同君は昨年9月に当クラブより G・S・E の派遣に加わり渡米され、所定の研修を終えまして元気に帰郷され例会にごあいさつを戴いたのですが、今日はその御土産のスピーチを御願ひ致します。

■幹事報告

- 例会変更案内～
温海R.C～2月28日を2月26日 P.M12:15 滝の屋に変更
山形北R.C～3月3日の例会は P.M5:30 産業会館6Fに変更
- 会報到着～酒田東R.C、村上R.C
- 認証状伝達式～
藤沢北西R.C～52.4.17 於 藤沢市民会館大ホール 登録料 @ ¥9,000
- 第369地区第2回インターアクト懸賞論文集到着
- 会報の情報抄録をお読み下さい。

■委員会報告

＜鹿児島西R.C表敬訪問旅行の詳細について＞

幹事、安藤会員並びに訪問者一同の協力により訪問計画の細部が出来ましたので発表いたします。

予 定 表

3月9日	21:35	日本海1号乗車	20分前に駅へ集合のこと
3月10日	7:42	新大阪駅着後	朝食、バス又はハイヤーで空港
	11:10	大阪空港出発	
	12:15	鹿児島空港着	ハイヤーにて
	13:30	鹿児島市役所訪問	団長……鹿児島西R.Cと鶴岡R.C盟約10周年にあたり鹿児島市と鹿児島西R.Cへの訪問挨拶 鶴岡市長よりのメッセージを伝達（団長）並びに酒井忠明氏のメッセージを伝達（安藤）
	14:00	退庁	17:00頃まで鹿児島市内を視察
	17:00	ホテル鶴鳴館着	クラブ例会に出席
		①	団長挨拶
		②	鶴岡市長メッセージ④を朗読伝達（鈴木会長）
		③	酒井忠明氏メッセージ④を朗読伝達（新穂副団長）
			例会終了後懇親会 鶴鳴館宿泊
3月11日	8:15	鹿児島駅発	
	10:51	宮崎着後	17:00頃まで視察
			ホテル神田橋に宿泊
3月12日	10:20	宮崎空港発	
	11:50	羽田着	モノレールにて都内へ
	15:08	上野発	
	20:43	鶴岡着	

④ 例会出席時及び市役所訪問の時はネクタイ着用のこと。

＜G.S.E研修旅行について＞ 進藤 昇君

私達G.S.E吉田良夫氏(山形市)を団長として、柴田健一君(仙台市)、長谷川賢一君(郡山市)、渡部友洋君(山形市)、藤田利久君(福島市)、進藤昇君(鶴岡)合計6名で9月11日羽田夕方5時半出発、サンフランシスコに同じ日の午後2時30分に着きました。

最初のサンフランシスコで2泊し、主にアメリカになれるため観光旅行をし次のシカゴではロータリー本部へ表敬訪問し大変喜ばれました。最終目的地のペンシルバニア、ピッツバーグでは工場、施設等見学・研修し735地区のメリーランド州(8クラブ) ペンシルバニア州(28クラブ)、ウエストバージニア(5クラブ)の計41クラブを訪れました。

ベットフーオドの夜の例会場では食事のテーブルの上に歌集がおりてあり、国歌、ロータリーソングのあとにソングリーダーが歌集の1曲を歌い、次に会員のリクエストの曲を皆んな楽しんで歌っておりました。又、会長が32才位でジョーク、活発な発言があり大変なごやかな会でした。

735地区の気候は山形県内のそれと良く似ており 田園風景がすばらしく、リス、シカ等がおり大変住み良い所と思えました。一般家庭の中にはシカ、バッファローなどがざってあり狩が盛んである事がわかりました。産業を良く見て来ましたが、石油・石炭が簡単にとれ資源が多いのにはびっくりしました。それにもかかわらずオイルショック以来失業者がいるという事をきいて日本と同じように大変だナーと感じました労働条件はきびしく労働時間は8時間働けばあとは絶対に束縛されないようでした。

日本から輸出されている自動車、弱電により地元メーカーが圧迫されていてこれからは日本輸入製品が厳しく制限されると思いますし、外国の資源を輸入して加工輸出する日本のやり方では難しくなると思います。これからは技術的な事を大巾に売り物にしなければ世界的に通用しないと感じました。

福祉の面では民間会社が利益があり過ぎると税金対策上財団を作り恵まれない施設に寄付しておりました。日本でもこのようにもっとしたら良いと感じました。

G・S・Eでこのようなアメリカでの研修、又親しい友達が出来る機会を与えてくれました鶴岡ロータリーの皆様に感謝申し上げます。

<ボイスカウトB-P祭祝賀激励> 安藤定助君

2月22日はボイスカウトの創始者ベーデン・パウエル卿(英国)の生誕の日で、全国のボイスカウトはこの日を記念して、その前後にその功績を讃え、感謝の意を表するために「B-P祭」と云う催しを行うことになっております。今年はベーデン・パウエル卿誕生から125年、ボイスカウト創始より70年の記念すべき年であります。

ボイスカウト山形県連盟庄内地区委員会でも、去る20日(日)午前10時より「昭和52年度庄内地区B-P祭」を鶴岡市青年センターで開かれ、大会には庄内一円から200名のスカウトが参加し、庄内地区委員長より創始者の威大な功績やB-P祭の意義について挨拶があり、今野登古日本連盟副トレーナーからは「ベーデン・パウエルとブラウンシー島のキャンプ」と題する創始当時の逸話を話された。午後は映画やゲームを楽しみ有意義な一日を送った。当クラブより私が参加し祝賀と激励の挨拶をした。

■出席報告

本日の出席	会 員 教	70名	欠 席 者	阿部(襄)君、早坂(徳)君、玉城君、風間君、黒谷君、高橋(耕)君、石倉君、三井(健)君、斎藤(得)君、佐藤(伊)君、佐藤(昇)君、佐藤(忠)君、佐藤(正)君、鷺田君、笹原君、津田君、富樫君、上野君、中村君
	出 席 教	51名		
	出 席 率	72.86%		

前回の出席	前回出席率	81.43%	メア 1 ッ ク ブ	黒谷君—仙台南R・C 笹原君—仙台R・C 市川君—ニースR・C 角田君、板垣(広)君、鷺田君—鶴岡西R・C
	修正出席教	63名		
	確定出席率	90.00%		